

ソイルセメント用超遅延剤 ジオリター[®]30

遅延時間の任意制御を可能にします！

ジオリター30は、オキシカルボン酸塩を主成分とするソイルセメント用超遅延剤であり、地盤改良分野において長くご愛顧をいただいております。

ジオリター30は、その使用量を調整することにより、ソイルセメントの流動性保持や硬化遅延時間の任意制御を可能にします。

特 長

- セメントなど各種固化材の水和反応を長時間遅延する効果に優れており、使用量を調整することでソイルセメントの流動性保持や硬化を数時間から数日間遅延します。
- 遅延効果が消滅すると固化材の水和反応は再開し、ソイルセメントは所要の強度発現性を示します。
- 主成分が天然物由来であり、環境に優しい、安心・安全性が高いソイルセメント用超遅延剤です。

物 性

主 成 分	オキシカルボン酸塩
外 観	黄褐色～褐色の液体
p H	5.5 ～ 8.5
密度 (g/cm ³ 、20℃)	1.16 ～ 1.20

使用量・使用方法

(1) 使用量

対象となる土の種類、固化材の種類、配合、施工環境、必要とする遅延効果によって異なりますが、ジオリター30の標準的な使用量は下表の通りです。ただし、過剰に使用した場合、強度の発現に影響を与えることもありますので最適な使用量は試し練りにより決定してください。

対象となる 土の種類	標準的な使用量 (固化材質量×質量%)	
	数時間の遅延	数日間の遅延
砂質土	1～2	2～3
シルト	1～3	2～6
粘性土	1～4	3～7

※ジオリター 30 は、対象土 1m³ に対して、15kg 以下となるようにご使用ください。

(2) 使用方法

- ジオリター30は、練混ぜ時に原液のままか、適度な濃度に希釈してご使用ください。
- ジオリター30は、練混ぜ水の一部となりますので、使用量に応じて練混ぜ水量を補正してください。
- 経日により着色することがありますが、品質などに影響はありません。



適用例

- (1) ソイルセメントの硬化遅延による鋼管杭やコンクリート杭などの沈設(建込み)時間の確保
- (2) ソイルセメントの硬化遅延による芯材(H鋼)などの建込み時間の確保
- (3) ソイルセメントの硬化遅延によるラップ施工時の精度向上
- (4) ソイルセメントの流動性保持による施工時の作業性の持続

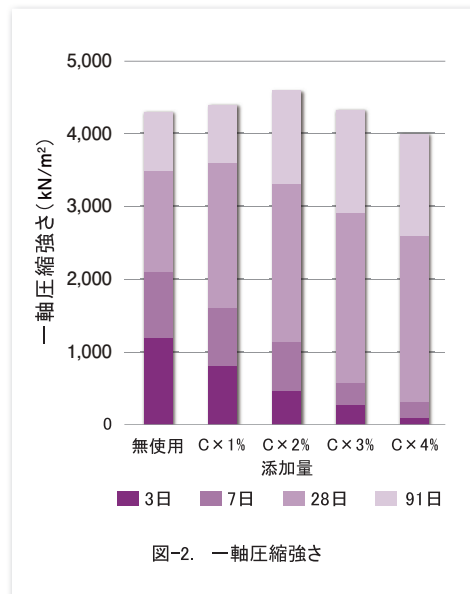
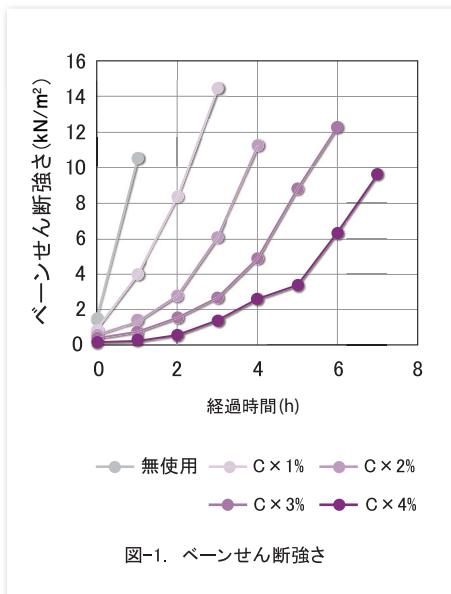
鋼管ソイルセメント杭工法を対象とした試験結果例

配合 (試料土 1m³ あたり)

ジオリター 30 使用量	W / C (%)	水 (kg)	高炉セメント B 種 (kg)	ジオリター 30 (kg)	試料土 (kg)
無使用	150	450	300	0	1,733
C × 1%				3	
C × 2%				6	
C × 3%				9	
C × 4%				12	

- 1) 固化材 : 高炉セメント B 種
- 2) 試料土 : シルト質粘土 (含水比 = 46.4%、湿潤密度 = 1.733g/cm³) (粒度組成 : 砂分 = 19.0%、シルト分 = 55.1%、粘土分 = 25.9%)
- 3) 練混ぜ水 : 上水道水
- 4) 試験 : ベーンせん断強さ試験、一軸圧縮強さ試験

試験結果



鋼管ソイルセメント杭工法
[HYSC工事(ハイエスシー)]沈設風景

取扱い上の注意

- 取扱いにあたっては、マスク、保護メガネ、ゴム手袋などの保護具を着用ください。
- 皮膚に付着した場合は、直ちに水または石鹸でよく洗い流し、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- 目に入った場合は、清浄な水で洗眼した後、医師の診断を受けてください。
- 飲み込んだ場合は、多量の水を飲ませて吐き出させ、直ちに医師の診断を受けてください。
- 本品を廃棄する場合は、都道府県知事の許可を受けた処理業者に委託してください。
- 詳細は、当社の安全データシート(SDS)をご覧ください。

荷 姿

タンクローリ・1m³コンテナ・20kg 缶